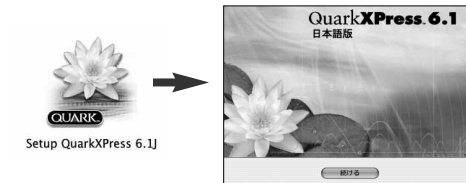


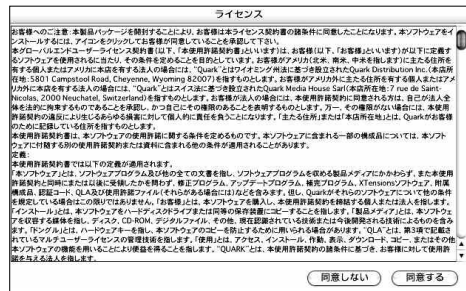
◆はじめに
 QuarkXPress6では紙媒体によるマニュアルは付属せず、PDFでのご提供となります。
 本製品CD-ROM内のReadMe.pdfにはインストールや最小システム構成などのご案内があります。本製品インストール後に作成されるQuarkXPress6.1フォルダ内>Documentsフォルダでは各マニュアルがご参照頂けます。この書面ではインストールとアクティベーションについてご案内致します。
 ※画面はQuarkXPress6.1日本語版 for Macintoshになります

■ インストールについて



1 本製品CD-ROMをマシンに入れてSetupアイコンをクリックしてください。

※Windows版では自動的にインストールウィンドウが表示されます



2 本ライセンス契約書の諸条件をご参照の上、お客様の同意を頂けましたら、「同意する」をクリックしていただき、インストールを続けてください。
 (Passport・英語版では“License”ウィンドウ)



3 画面に従い本製品に添付されているバリデーションコード(アップグレードコード)を入力してください。(Passport・英語版では“Validation Code”ウィンドウ)



4 アップグレード版のお客様はQuarkXPress旧バージョンの確認ウインドウが表示されます。同一マシン内に旧バージョンがインストールされていない場合は、**アップグレードをしたいQuarkXPress3.3/4.1の旧バージョンシリアル番号を入力してください。**

※QuarkXPress6.1のシリアル番号ではございませんのでご注意ください。



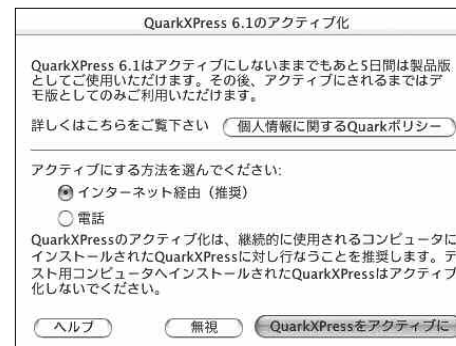
5 コード番号の入力が正常に行われましたら、ユーザー登録情報の入力ウィンドウが表示されます。入力後、左記の「Setup QuarkXPress 6.1J」ウィンドウでインストールを実行して下さい。

インストールが正常に完了したら、QuarkXPress起動時に下記のアクティベーション作業を行ってください。

■ アクティベーションについて

QuarkXPress6.1では製品のインストール後に製品のアクティブ化が必要になります。アクティブ化が行われるまで、起動時にアクティブ化を促すウィンドウが表示されます。アクティブ化が正常に行われますと、以降アクティブ化を促すウィンドウは表示されなくなります。

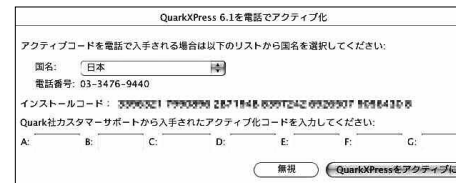
※アクティブ化が行われないままでは、インストールから5日後にQuarkXPress6.1はデモ版となります



初回アクティブ化は「インターネット経由」や「電話」のオペレーター対応でアクティブ化することができます。

1. 「インターネット経由 (推奨)」でアクティブ化する
 インターネットに接続されている環境では、そのまま「QuarkXPressをアクティブに」をクリックしてください。
 ※アクティブ化に失敗してしまった場合には…
 ファイアウォールなどの影響により、インターネットによるアクティベーションが行えない場合がございます。ウィルス対策等の常駐ソフトが起動している場合には、一時停止してから再度「QuarkXPressをアクティブに」をお試し下さい。

2. 「電話」でアクティブ化する
 電話を選択し、オペレーターによるアクティブ化コードの発行が可能です (Tel.03-3476-9440)
 電話以外にも「ウェブのフォーム」や「PDF書類」をダウンロードしていただきFaxやEメールにてアクティブ化コードを発行する方法もございます。
 詳細は弊社ホームページ下記URLをご確認下さい
http://japan.quark.com/products/xpress6/xp6_activation.html



※再アクティブ化が必要な場合

「ウェブのフォーム」か「PDF書類」でのお手続きになります。詳細は弊社ホームページ下記URLをご確認下さい。
http://japan.quark.com/products/xpress6/xp6_activation.html

※インストールコードは47桁の数字のみのコード番号になります(インストールコードの下数桁がフィールド内に表示されない場合がありますが、同フィールド内でカーソルを移動することで全てを確認できます。カーソルを移動して確実に47桁を選択してください。)
 ※表示されるインストールコードは、ドラッグコピーできます。